



第73号

森商工会議所だより

発行者

森商工会議所

会頭伊藤新吉

電話 2-2432

平成29年度

第1回通常議員総会開催

平成29年度第1回通常議員総会が6月23日(金)プラザ「武蔵」に於いて開催され、議員50名(内委任状20名)が出席、平成28年度事業報告並びに収支決算報告が行われた後、監事より監査報告がなされ、審議した結果、満場一致で承認されました。

◎事業報告総括

我が国経済は、大手企業や大都市などにおいて、輸出や生産の持ち直しや、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調が続いているとの情報が聞かれる一方、地方においては、依然として人口減少や高齢化による生産年齢人口の減少が加速、深刻化しており、創意工夫を凝らした早急な対応が必須であります。

また、北海道経済を担う地場産業である農林水産業が、天候不順や台風、低気圧などに

より、甚大な被害に見舞われるなど、大打撃の一年でありました。さらに、深刻な経営危機に陥っているJR北海道が、経営改善のための採算性を考慮し、単独で維持困難な路線の廃止を発表するなど、今後の北海道経済を支える重要産業の一つである『観光』にとつては大きなマイナスであるとともに、地域に暮らす住民生活をも脅かす状況になると懸念される社会問題となりました。これは私達、道民一人一人の問題であり、関係諸団体と連携しながら、積極的に解決の道を模索せねばなりません。

このような厳しい経済状況下にあつて、当地区の基幹産業である水産加工工業では、特産品であるホタテ貝が激減し、原材料は高騰を続け、連鎖的に小売価格の上昇が引き起こされました。結果、道内飲食店のメニューからはその姿を消し、一般家庭においてもほとんど口にする機会が無くなりつつあります。ホタテ養殖業の不漁のみならず定置網漁業等の水揚げ量の低下は、脱漁業者を生む深刻な問題であり、早期解決のためには噴火湾の正

確・精密な海水調査を実施し、的確な対応を進めていかなければなりません。

農業においては、様々な自然災害等による収穫量の低下を補うため、圃場面積拡大による収穫量の増加に向けた工夫をすることも、農業生産量の向上と農業就業者確保のためにも、今後ますます広がる懸念される休耕地の有効活用等、課題は山積されております。

その様な中、北海道民の悲願と言われた「北海道新幹線」が開業して一年が経過いたしました。本州と北海道を結ぶ新しいルートの開通により、人・モノ・金・情報の流れに変化が生まれ、函館市や一部エリアのホテル・飲食店などにおいては、新幹線経済効果が大きかったものの、近隣町村までは、残念ながらその波及効果は届いておりません。二次交通を含めた観光コンテンツの開発が重要であり、委員会研修を通して先進地域の成功事例を視察いたしました。

また、森町の基幹産業である農・水産業の発展と地元特産品の販路拡大、及び、新規受注開拓を図るため、一昨年から三年連続して「商談会等出展支援事業」を実施いたしました。事業所の財政を圧迫しがちな商談会・展示会・見本市などへ



の出展費用の助成及び、地元特産品のPRに寄与することを目的としたこの事業には、3事業所からの申請があり、全件を支援いたしました。

今年度、森商工会議所におきましては3年に一度の改選期にあたり、11月1日に会頭(再任)を筆頭に新議員50名が決定いたしました。議員の新旧交代の結果、若返りが図られるとともに、業種別・年代別を考慮したバリエーションに富んだ役員構成になり、更に活発な会議所活動を目指して参ります。

会員の皆様と新年の交流を図るため会員大会を開催し、また、当所会員事業所において、長年に渡りご功労を頂きました従業員の皆様を称え、さらなる、勤労意欲高揚と定着性の向上を図るため「永年勤続優良従業員表彰」を実施いたしました。

その他、新産業創出や経営革新に対し支援強化を図るとともに、経営不安や中小零細企業における事業承継問題等に適切に対応するため、訪問機会を増し、指導体制を強化してまいりました。また各地商工会議所・商工会と連携を取り合い、商工業の発展のために要望・陳情を推進して参りました。

しかしながら、当商工会議所を取巻く経済環境は厳しい状況にあり、財政基盤の確保のため新入会員の加入勧奨を積極的に行い、4事業所の加入を得ることができましたが、経営不振や高齢のため廃業され退会された事業所が12事業所もあり、残念ながら8事業所の減少となってしまいました。

他に、会員企業従業員の福利厚生のための各種共済制度の充実と産業関連事業、ホームページによる企業情報の発信、観光事業の推進協力等、地域経済総合発展のため、会員並びに役員一同総力を結集して活動して参りました。

平成28年度 森商工会議所収入支出総括表

自平成28年4月1日～至平成29年3月31日 (単位:円)

科目 / 区分	一般会計	相談所会計	収益会計	退職金会計	基金会計	合計
会費	10,870,125	—	—	—	—	10,870,125
特定商工業者負担金	208,000	—	—	—	—	208,000
道費補助金	—	16,458,279	—	—	—	16,458,279
町補助金	9,937,940	8,198,000	—	—	—	18,136,940
消費税軽減税率対策費	170,832	—	—	—	—	—
事業収入	635,780	428,000	9,200,104	—	—	10,264,884
雑収入	126,713	36,990	811,843	754	824	977,124
繰入金	1,000,000	332,381	—	1,217,138	900,000	3,449,517
繰越金	957,281	0	3,848,208	7,531,182	6,875,044	19,208,713
合計	23,907,471	25,456,650	13,858,153	8,749,072	7,775,868	79,576,582

科目 / 区分	一般会計	相談所会計	収益会計	退職金会計	基金会計	合計
事業費	2,772,073	1,193,690	0	—	—	3,965,763
給与費	8,358,000	18,830,217	4,208,094	—	—	31,397,311
福利厚生費	1,431,286	3,023,528	787,447	—	—	5,242,261
旅費交通費	571,340	614,220	37,800	—	—	1,223,160
事務費	2,547,917	760,419	1,115,578	—	—	4,423,914
家賃費	2,609,880	—	—	—	—	2,609,880
会議費	500,812	31,000	0	—	—	531,812
渉外費	530,648	—	0	—	—	530,648
支払手数料	—	—	93,809	—	—	93,809
賃貸料	—	—	—	—	—	0
公費分担金	1,017,000	2,500	957,200	—	—	1,976,700
福利環境整備費	—	931,872	—	—	—	931,872
繰出金	2,007,381	—	1,000,000	—	0	3,007,381
退職給与金	—	—	—	0	—	0
雑費	66,801	69,204	134,780	—	—	270,785
未納会費回収不能額	28,000	—	—	—	—	28,000
予備費	0	0	0	0	0	0
支出合計	22,442,138	25,456,650	8,334,508	0	0	56,233,296
収支剰余金	1,465,333	0	5,523,645	8,749,072	7,775,868	23,343,288
合計	23,907,471	25,456,650	13,858,153	8,749,072	7,775,868	79,576,582

森商工会議所役員就任・退任のお知らせ

平成29年度第1回通常議員総会に於いて、次のとおり役員が就任、退任されました。

【就任】

《副会頭》 (株)河野組

代表取締役 河野昭彦

《常議員》 ハマナスクラブ東森店

経営主 松田兼宗

【退任】

《前副会頭》 星組 渡辺土建(株)

取締役会長 渡辺英明

◎役員・議員・永年勤続表彰

北海道商工会議所連合会第184回
通常会員総会に於いて永年勤続表彰を
次の方々を受賞されました。

【25年以上】

・常議員 稲見 英 俊

いなみ食品工業(株) 代表取締役

・議員 岩 島 隆 幸

(株)岩島商店 代表取締役

・議員 佐藤 和 洋

渡島冷蔵(株) 専務取締役

【20年以上】

・会 頭 伊 藤 新 吉

渡島信用金庫 理 事 長

【15年以上】

・常議員 河 野 昭 彦

(株)河野組 代表取締役

・議員 松 浪 昭 廣

東 光 亭 經 営 主

・議員 岩 田 篤

(株)P&Sいわた 代表取締役

(敬称略)



第67回全道商工会議所大会

～新会員加入紹介～

(敬称略)

* 山口 炭屋

新しく入会いただきました
ありがとうございます



7月7・8日の両日、室蘭市において、第67回全道商工会議所大会が開催され、当所より伊藤会頭をはじめ8名の役員・議員・職員が出席しました。



初日は、ゴルフ大会と会頭政策懇談会および懇親会が行われました。ゴルフ大会には、伊藤会頭を含む3名が出場しました。また、会頭政策懇談会では、「北のものづくりのまちが進める人と環境にやさしい低炭素都市」、「室蘭市の概況と室蘭商工会議所の事業について」、「室蘭観光の現状とこれから」の3テーマについて説明がありました。

2日目、本大会では、主催者を代表して道商連・岩田会頭と、開催地の室蘭・栗林会頭より挨拶がありました。来賓者紹介に続き自民党北海道支部連合会長代理として堀井衆議院議員、北海道経済産業局・児嶋局長、北海道・辻副知事、日本商工会議所・久貝常務理事が祝辞を述べられました。

議事においては、活力ある地域経済の実現を目指して、「中小・小規模企業の活力強化について」、「高規格幹線道路ネットワークの早期完成について」など、特別提案を含む15議案をすべて満場一致で原案のとおり承認決定いたしました。



森商工会議所女性会の活動報告

5月27日(土)、プラザ武蔵にて平成29年度定時会員総会が開催され、会員13名が出席して、平成28年度事業報告並びに収入支出決算報告、平成29年度事業計画並びに予算(案)の審議が行われ、満場一致で承認されました。



また、任期満了に伴う役員改選について木村理智子会長が推薦され、本人の承諾と出席者の承認を得て、会長に再任されました。副会長2名には吉田えり子副会長、佐々木典子副会長が再任されました。

議案審議の後、「経営者の条件」をテーマに当会議所・伊藤会頭による講話があり、経営者の条件として、部下の働かせ方と仕事をする上の優先順位を決めること、新しいことに、積極的に取り組む先手必勝を心がけていることなどをお話いただきました。



経営セミナー

「個人情報保護法の改正と 取扱い5つの基本ルール」

6月8日(木)、森商工会議所2階交流イベントサロンにおいて、経営セミナー「個人情報保護法の改正と取扱い5つの基本ルール」を開催いたしました。

講師に㈱インフォクリエマネジメント代表の新木啓弘氏を迎え、本年5月30日より改正法が施行される個人情報保護法について、法改正の目的とポイント及び取扱い5つの基本ルール、安全仮措置への対応、多発する脅威への備えなどについて説明されました。

今回の改正の6つのポイントとして次のように挙げられました。

- ①改正前は個人情報の件数が5,000件を超えていない事業者は対象外であったが、件数条件が撤廃されたこと
 - ②個人情報の定義の明確化
 - ③個人の権利利益保護の強化
 - ④個人情報の有用性を確保するための整備
 - ⑤監督権限が個人情報保護委員会に一元化
 - ⑥直接罰及び両罰既定の追加
- 以上について詳しく解説していただきました。



ICTセミナー

「スマートフォン・タブレットの 活用方法」

6月20日(火)、森商工会議所2階交流イベントサロンにおいて、ICTセミナー「スマートフォン・タブレットの活用方法」を開催いたしました。

㈱ドコモCS北海道函館支店様のご協力によりタブレット等の活用事例や実機体験を行い災害時の通信復旧の為に「衛星移動基地局」の展示も行いました。



平成29年第2期分

会費納入のお願い

7月は、当商工会議所の会費納入月となっております。

会費の納入はお手数ですがお振込または事務所までご持参下さいます様お願い致します。

納付期限

8月4日(金)

